



# 第一信条

# 絆

# 第二信条

# 力

## 基本政策

以上の基本姿勢を根底に据えた上で、今後の市政運営の根幹となる五つの信条および14政策について説明いたします。

第一信条は、『絆』すなわち『安心して暮らせる登別の創造』です。

東日本大震災の教訓を活かし、市民の暮らしを脅かす多様な危機に対処できるよう、危機管理体制の整備を最優先に進めるとともに、市民の皆さんとの対話を通して『協働』による防災・減災の行動規範づくりを努め、危機を乗り越える登別の『絆』を強固にしていまいります。

この信条の実現を図るために次の4政策を重点政策として推進します。

第一は、『時代に即した消

防体制の充実と消防力の強化

であります。主に防災センター機能を兼ね備えた新消防庁舎建設構想を含む消防機能の再編などの施策に取り組みます。

第二は、『防災・減災の視点での都市基盤整備』であり、主に小中学校を含む公共施設の再編を踏まえた中核施設における災害対応力強化の検討などに取り組みます。

第三は、『災害時における市民との情報共有や公・民連携の推進』であり、主に津波浸水時における一次避難から二次避難等への体制づくりや災害時における公・民連携の行動指針策定などに取り組みます。

第四は、『防災・減災のための市役所機能の拡充』であり、主に各種災害時の職員体制の構築と訓練の実施などに取り組みます。

第二信条は、『力』すなわち『オール登別で地域の活性化』です。

世界的に激変する社会構造が地域にも深刻な影響をもたらしています。これまでの経験にとらわれず新たな成長に向けて公・民連携によるオール登別での地域活性化に取り組むとともに、地場活用・地元発注をより強力に推進します。

また、自然資源豊かな登別の特性を活かし、再生可能エネルギーの導入など新たな展開を目指し、登別に躍動する『力』をみなぎらせてまいります。

この信条の実現を図るために次の3政策を重点政策として推進します。

第一は、『観光振興等経済の活性化を軸とした新たな地域の魅力創造』であり、主にニューツーリズム(※)に向

けたプラットフォームの構築などに取り組みます。

※ニューツーリズムとは、グリーンツーリズムなど、交流や体験を重視した新しいタイプの旅行のこと。地域主体での地域の特性を生かした旅が提供できるため、地域活性化の効果も期待されています。

第二は、『市内企業等の支援と雇用機会の拡充』であり、主に異業種参入や新分野進出を目指す市内中小企業の支援などに取り組みます。

第三は、『民間資金等の活用による公共施設等整備の促進』であり、主に民間の技術・資金を活用した公共施設等整備方針の策定などに取り組みます。

第三信条は、『夢』すなわち『子どもたちの笑顔が輝く

まちづくり』です。

子どもたちがすくすく育つまちは、市民全ての願いです。若い世代が生き生きと暮らせるまちづくりを進めるとともに、子どもの心を耕す教育環境の整備を促進します。

また、教育施設の耐震化を進め安全で安心できる教育環境の確保に努め、登別に子どもたちの伸び伸びとした『夢』を育んでまいります。

この信条の実現を図るために次の3政策を重点政策として推進します。

第一は、『就学前児童の保育・教育環境整備の創造』であり、主に市立保育所の民間活用の検討など子育て環境の充実などに取り組みます。

第二は、『安全で特色ある教育環境の創造』であり、主に防災機能を備えた警備小学校の改築や『幼保・小・中』校種間の連携促進などに取り